

## 9月の活動内容報告

### ビーバー(BVS)隊



**9/10** 「不思議なものにふれよう」をテーマに、品川駅周辺へハイキングに出掛けました。駅周辺には名前のある坂道がたくさんあり、「全力坂」といわ



んばかりに”都内で一番急な坂道”を駆け上がりました。レトロな消防署「高輪消防署二本榎出張所」を見学し、間近で消防車を観ました。そして次に天井までの高さが150cmしかない高架下「高輪橋架道橋」を体験しました。リーダーは腰を曲げて窮屈そうに歩いています。スカウトのみんなはテンションアップ!! 電車の通過音を真下で聞きました。いっぱい歩いて疲れたけれどたくさんの“不思議”に出会ってきました。



**9/24** 「郵便屋さんになろう」をテーマに仲間のスカウトに手紙を書きました。手紙を書くって難しいね。相手のことを知らないと書けないし、自分の気持ちもどう伝えるか、いろいろ悩んで書きました。ていねいに書いたら素敵な手紙が出来ました。引っ越しのため今月中野8団を退団したAちゃんにもメッセージを書きました。書いた手紙は手作りポストに配達しました。ポストに入っているみんなからの手紙をみて、うれしい気持ちになりました。手紙を書くのも、手紙をもらうのも楽しいね。



### カブ(CS)隊



**9/10** 環境について考える日である「スカウトの日」として、お台場にハイキングに行きました。テーマは「水の街をきれいにしよう」です。まず、水の科学館に行き、水を使った科学の面白さ・大切さを学びました。その後、それぞれの組に分かれてごみ拾いを行いました。とても暑い中でしたが、スカウトはたくさんのごみを拾い集めてく



れました。最後にお台場側からレインボーブリッジを横断して帰ってきました。レインボーブリッジは風が強く、帽子が飛ばされるハプニングも…! 1日中歩いたのでスカウトはくたくたになっていましたが、スカウトの日らしいプログラムができました。



**9/24** メッセージカード作りと、オリジナルスタンプを作成しました。メッセージカードの相手は、

夏キャンプを共に過ごした小田原 12 団のスカウトたち。メッセージを書いたら、今度は発泡トレイを使ったスタンプ作り。発砲トレイに好きな絵柄や言葉を水性ペンで書いていきます。工作が好きなスカウトが多く、こだわりながら作っていました。最後にメッセージカードにスタンプを押し、模造紙に張り付けて出来上がり。小田原 12 団のみんなに見せるのが楽しみです。

### ボーイ(BS)隊



**9/10** 7団のスカウト3名も交えて、刃物の取り扱い方について、実習を行いました。前半は刃物の一般的な扱い方、後半は実際に包丁を研いでみました。ただ研ぐだけでは、研ぎの腕前の程がわからないので、研ぎ終わった包丁で、トマトとリンゴを切ってみました。結果、研ぎ具合以前に、包丁で皮をむく・切るがうまくできないスカウトが多くいることが判明しました。これは今後の課題です。

**9/21** ベンチャースカウトTくんが10月から来年の3月まで、ボーイ隊のJL（ジュニアリーダー）をしてくれることになりました。これに先立ち、ベンチャー隊清田隊長からプログラム会議に招待されボーイ隊の副長が出席しました。ボーイ隊の皆の良き兄貴分として指導してもらえます。期待しましょう。



**9/23-24** 三浦半島の先端にある間口港キャンプ場で、グルメをテーマに秋のキャンプを行いました。初日は魚を釣って調理、2日目は魚を買って（少し沖合の魚）調理と魚づくしです。



初日の釣行は、お魚さんがお昼寝の時間帯、釣りの成果はいまひとつでしたが、それでもイワシ数十匹、ヒレに毒のあるアイゴ（即リリース）、投げ釣りでイイダコを釣ったスカウトもいました。

翌朝はまだ暗い日の出前にキャンプ地を出発し、隣町の金田漁港に行って朝市を見学し、港から水揚げされたばかりのカマス（ざる1杯300円）、30cm超のイナダ（1匹300円）を購入し、再びキャンプ地へ



戻りました。9月10日に班集会で研いだ切れ味のよい包丁でイナダを3枚におろし刺身にし、カマスは塩をふって遠火で焼き魚にしました。三浦半島の秋の海の幸に舌鼓をうちました。

7団のスカウトUくんも参加し、セレモニーでは国旗掲揚を務め、積極的に班の中で任された役割を果たし、親交を深めました。

### ベンチャー(VS)隊



**9/3** 全スカウト3名が隊会議に参加しました。会議では夏活動の振り返りと評価を実施しました。野営技能の向上とベンチャー活動に対する理解が深まったと報告がありました。以上をふまえ下半期の活動方針を策定し、JL（ジュニアリーダー）として、継続的に後輩の指導にあたることを決めました。上半期までの活動成果を改善し、自己の成長について責任をもち、自信をつけることを目指します。今後はカブ隊にFくん、ボーイ隊にTくん、Sくんが各隊の集會に参加することになります。両隊のスカウトの皆さん、保護者の皆さま、どうぞ彼らを温かく迎えてあげてください。

**9/4** プログラム会議にFくんが参加しました。一ヶ月前に迫った、赤い羽根の共同募金奉仕企画について検討しました。こちらの企画は富士スカウト章課目の一つであり、いよいよ富士スカウトへの挑戦が本格化しました。

**9/10** カブ隊のスカウトの日ハイキングにFくんが参加し、ボーイ隊の集會にTくんが参加しました。

**9/21** Tくんがプログラム会議に参加しました。ボーイ隊奉仕を実施するに当たり、しっかりと進歩課題やJL活動の目的を理解し、目標を自ら設定しました。この会議にはOSリーダーにも参加頂き、10月以降のボーイ隊プログラムについて話されました。

**9/28** 赤い羽根の共同募金奉仕企画の一環として、Fくんが道路使用許可申請書を受領しに中野警察署へ向かいました。

**9/30** 来月15日に実施予定のビーバー、カブ隊のハイキング下見にFくんが参加しました。本人にとって、リーダーと一緒に下見することは初めての経験であり、将来自分が指導者になることを意識する良い機会になったのではないのでしょうか。

### ローバー(RS)隊



**9/1-3** Nさん、Oくん、Mさんが地区ローバーでO君が企画した新潟ロードに参加しました。中野を出発して3日間で336km、1日目

130km、2日目110km、3日目96km、3日間トータル336km、東京・埼玉・群馬・新潟県と一

都三県を自転車で移動して新潟市の西海岸公園まで行きました。新潟市滞在時間は1時間ほど。日本海を見て青春18切符で中野に帰りました。



**9/13** Nさんが東京連盟ローバー100kmハイイク実行委員会に

出席しました。

**9/21** Nさんが東京連盟ローバー100kmハイイクの下見に行きました。

**9/27** NさんとMさんが地区ローバーのハワイ派遣のミーティングに参加しました。

**9/28** Nさんが東京連盟ローバーミーティングに出席しました。



### 9月のスカウト進歩情報

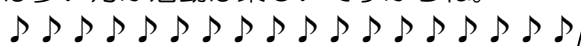
VS Y. F. くん 野営管理章  
事務章



# ちよつぽつといと

活動で見つけたほのぼの話

カブ隊、ローバー隊希望者に引き続き、9月から中野7団のボーイ隊スカウトが、一緒に活動することになりました。最初の集会の顔合わせの次の活動はいきなりキャンプになり、参加した1名の7団スカウトは戸惑い気味でしたが、たまたま8団に学校のクラスが同じスカウトがいて、馴染んで活動をすることができたようです。7団ボーイ隊は春以降活動機会が少なかったこともあり、スカウトたちはまだ8団の活動ペースがつかめない部分もあるかとおもいますが、徐々に慣れていって一緒に楽しく活動して欲しいものです。仲間が多い方が活動は楽しいですからね。



\* 活動の写真はホームページにアップされています。  
 \* 個人情報保護の為パスワードがかかっていますので、隊長にパスワードをご確認の上アクセスして下さい。  
<http://members2.jcom.home.ne.jp/bsn8/>

リーダーの活動	
9/2	地区BS講習会 打合
9/3	団会議
9/7	地区円卓会議
9/10	地区ボーイス カウト講習会
9/10	地区BS講習会 奉仕
9/22	地区委員会
9/25	各種委員会
9/25	地区コミ会議
9/28	地区協議会

## スカウト豆知識

### 「持ち物」

おたよりのハイキングの案内の持ち物欄に、「いつもの持ち物」と書いてあります。これは通常の集会の時にいつも持ってくる物としていますが、部門により内容が違います。いわゆる「スカウト七つ道具」ですが、8団では以下のものとしています。7つとは限りません。

- ビーバー隊：ビーバーノート、ビーバー歌集、筆記用具、ハンカチ、ティッシュ
- カブ隊：カブブック、チャレンジ章ブック、カブ歌集、ロープ、筆記用具、ハンカチ、ティッシュ
- ボーイ隊：スカウトハンドブック、進歩記録帳、歌集、ノート、筆記用具（鉛筆、消しゴム、ボールペン黒・赤）、定規、スカウト手帳、ロープ、手旗、コンパス、登録証、その他必要と思われるもの
- ベンチャー隊：必要と思われるもの

また、ハイキングやキャンプの1日目の昼食には、通常、お弁当を持って行くことになっていますが、8団ではこれを「おにぎり」と決めています。よく「カブ弁」などと呼ばれ、多くの団が同じようなスタイルをとっています。団によっては中身も梅干しや、何も入れないなど規定しているところもありますが、8団では、添え物のおかずなし、おにぎりの中身は自由としています（ただし食中毒に注意ください）。また、水筒の中身は基本的に水です。水筒の水は飲むためだけでなく、水の供給場所の少ない野外において、怪我をした箇所を流したり、手を洗ったりする時にも使えるからです。

活動に参加する時には、持ち物だけではなく、服装も整えてきましょう。ネックチーフ、帽子、（セレモニー時には、たすきも）を忘れないようにし、記章類は規定の位置に縫い付けておきましょう。カブ隊以上の制服は半袖です。冬の時期でも半袖の下に長袖シャツなどは着ず、寒いときには上着を着ることで調整してください。ビーバー隊はポロシャツです。体温調整ができるよう、重ね着で寒さの対策を行ってください。